

(6) 市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

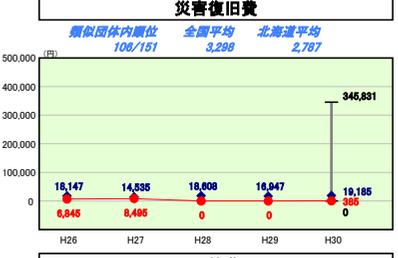
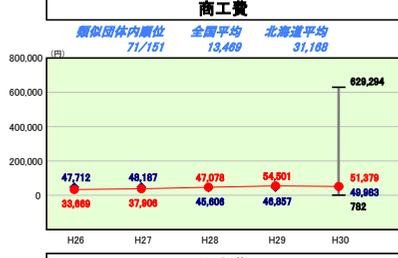
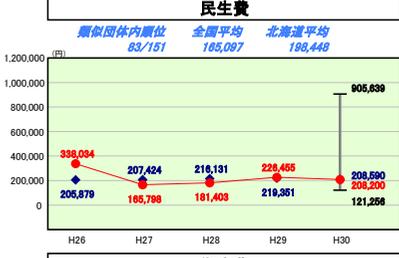
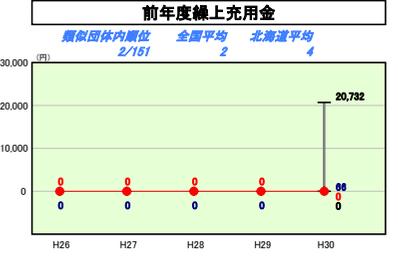
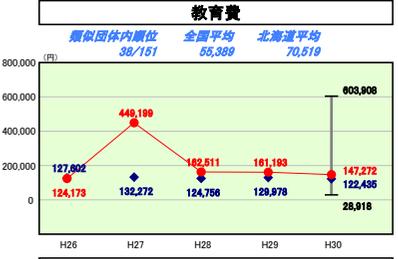
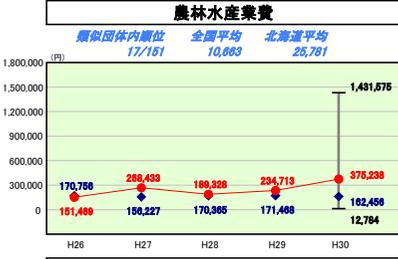
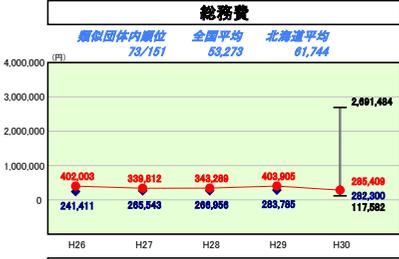
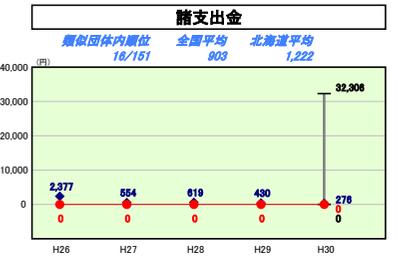
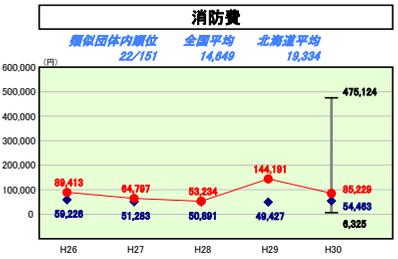
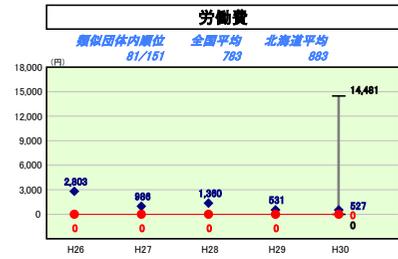
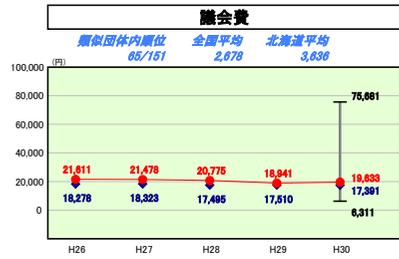
平成30年度

北海道概延町

人口	2,330人(981.1.1現在)	実収赤字比率	-	%	
うち日本人	2,306人(981.1.1現在)	連結実収赤字比率	-	%	
面積	574.10ha	実収公債費比率	10.0	%	
歳入総額	5,437,395千円	得未負担比率	-	%	
歳出総額	5,231,959千円	市町村類型	H26 I-O	H27 I-O	H28 I-O
実収収支	205,396千円	(年度毎)	H29 I-O	H30 I-O	
標準財政規模	2,897,850千円				
地方債現在高	3,604,279千円				



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析
 公債費は、住民一人当たり480,764円となっているが、近年の大型建設事業実施に係る地方債の元金償還のため、平成22年度に借入れた地方債の償還が平成27年度に完了したこと等により数値は下降傾向にある。また、類似団体平均を大きく上回っているが、これは、意図的に償還年数を圧縮したものであり、交付税算入となる有利な地方債が多く占めることにより、経常一般財源が確保できるため、それほど懸念すべき状況ではないと思われる。